

オプトアウト

【研究科題名】

発達障害診療における協調運動の問題を把握する質問紙の有用性について

【研究機関名及び研究責任者氏名】

研究機関：名古屋市中央療育センター

研究責任者：平林優

【研究期間】

2025年3月31日まで

【対象となる方】

6歳から12歳の学齢の方の中で、協調運動に関する質問紙に回答した方。

【本研究の目的】

発達障害児のQOLの向上にとって協調運動機能の評価が重要と思われるため、発達障害診療における協調運動に関する質問紙の有用性について検討を行う。

【研究の方法】

質問紙は姿勢バランス、全身運動、手先の運動、球技スキル、口の運動の5つの領域からなっており、それぞれの領域ごとの小計から、課題がみられた学齢児の比率や支援の必要性を調べます。

【個人情報の保護】

本研究で取得された個人情報は匿名化された上で使用されるため、個人が特定されることは一切ありません。研究結果は関係学会、関係学術論文などで公表されます。なお、本研究は、名古屋市中央療育センター等倫理審査委員会の承認を得ております。

研究に協力することを希望されない方は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

【問い合わせ先】

名古屋市中央療育センター

担当者：平林優

住所：名古屋市昭和区折戸町4丁目16番地

電話番号：052-757-6126